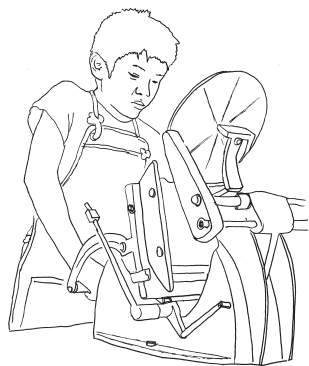
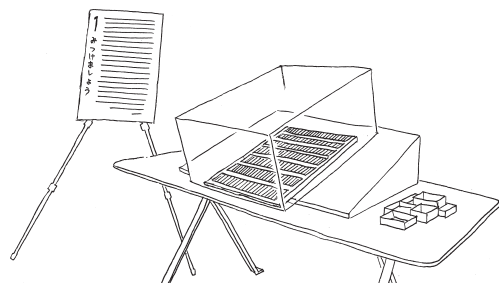


## 活版展示サテライト

6月4日(月)～6月22日(金)

活版の奥深い魅力を知っていただくために、ふだんは地下にある活版の道具や簡易印刷機を7階に展示。活版が印刷の主流だった頃の熱さなどを感じてください。

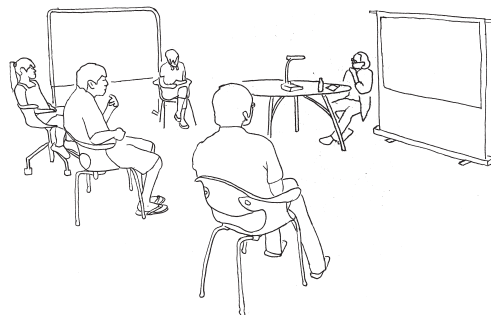


## ワークショップ

6月9日(土) 15:00～16:30

6月10日(日) 13:00～14:30

初心者から既習者まで幅広い市民を対象に、ハガキの制作を通し、活版印刷技術やそれにまつわる用具などに親しんで貰う入門編の講座です。  
※別途お申し込みが必要です。



## 記念レクチャー

『タイポグラフィ・ハンドブック』の読み方

6月10日(日) 15:00～16:30

本展監修者であり、メディアテークの活版とも長く関わっていただいている小泉均氏をお招きして、新刊書の発刊にあわせ、タイポグラフィを正確に知るおよそ50項目にもおよぶ本書の目次をすべて解説します。ワークショップ終了後に開催。レクチャーのみの参加も大歓迎。

2010年は電子書籍元年と言われ、現在は様々な種類の電子書籍が生み出されています。活版印刷は15世紀にグーテンベルグが発明してから、一般の印刷物を高速で大量な印刷が可能なシステムとして、長らく印刷の主流でしたが、コンピュータを利用した電子印刷の発達により、急速にその座を奪われてしまいました。

せんだいメディアテークでは開館以来、地下一階の準備室を舞台に数多くの活版ワークショップや講座をおこなってきました。今回は震災後初めてとなる活版のビギナー向けのワークショップに加えて記念のレクチャーと展示を行います。是非この機会に活版だけが持っている世界に触れてみてください。すべての活版愛好家の皆様、そしてこれからご興味をお持ちいただく多くの初心者の方のご参加、ご来場をお待ちしております。



### 監修 小泉均

1958年東京生まれ

タイポグラファー／グラフィックデザイナー

1990-1993年 バーゼルAGSで学ぶ

1994-2007年 長岡造形大学で教鞭をとる

主な著書として『タイポグラフィの読み方』(美術出版社)。

6月に研究社より『タイポグラフィ・ハンドブック』(Handbook of typography for students and practitioners) 刊行予定。

### ワークショップ参加お申し込み方法

対象： 小学生以上 各日5名程度(応募多数の場合は抽選とさせていただきます)

参加料：500円

申込み：お申し込みはFAXまたはeメールで、住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・参加希望日をご記入の上、下記宛先までご応募ください。6月1日(金)必着です。(電話による申込は出来ません)

### お問い合わせ

せんだいメディアテーク 企画・活動支援室内「カッパン WS 係」

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1

tel: 022-713-4483 fax: 022-713-4482 mail: office@smt.city.sendai.jp

<http://www.smt.jp/kappan>